

ポゼッション (1981)

POSSESSION

メディア 映画

ジャンル ドラマ ホラー サスペンス

製作国 フランス/西ドイツ

色彩 Color

時間 123分

初公開日 1988/09/17

公開情報 大映

映倫 PG12

【解説】

「私生活のない女」など、狂熱的な愛をスキャンダラスに描く亡命作家ズラウスキが、愛に憑かれ妄想の魔物とファックまでする役をアジャーニに演じさせた、半分オカルト映画のような異様な作品。長い単身赴任を終え、妻アンナのもとに戻ったマルク（どこか「ピアノ・レッスン」での役にも似通うS・ニール）は、妻の冷やかな態度に傷つく。ようやく、その不倫相手ハインリッヒと対峙するが、彼から“第三の相手”の存在をほのめかされたマルクもまた愛に苦しむ。だが一人息子ボブの通う学校にやって来たマルクはそこで妻と瓜二つの教師ヘレンと出会い、彼女に強く惹かれていく…。

【クレジット】

監督	アンジェイ・ズラウスキー	Andrzej Zulawski	
製作	マリー＝ロール・レール	Marie-Laure Reyre	
脚本	アンジェイ・ズラウスキー	Andrzej Zulawski	
撮影	ブルーノ・ニュイッテン	Bruno Nuytten	
特殊効果	カルロ・ランバルディ	Carlo Rambaldi	
美術	ホルガー・グロス	Holger Gross	
編集	マリー＝ソフィ・デュブ	Marie-Sophie Dubus	
音楽	アンジェイ・コジンスキー	Andrzej Korzynski	
出演	イザベル・アジャーニ	Isabelle Adjani	アンナ/ヘレン
	サム・ニール	Sam Neill	マルク
	ハインツ・ベネント	Heinz Bennent	ハインリッヒ
	マルギット・カルステンセン	Margit Carstensen	マージ
	ヨハンナ・ホーファー	Johanna Hofer	ハインリッヒの母
	カール・ドゥーリング	Carl Duering	探偵
	ショーン・ロートン	Shaun Lawton	ジーママン（探偵社の男）
	ミシェル・ホーベン	Michael Hogben	ボブ（子ども）
	レスリー・マルトン	Leslie Malton	サラ
	マキシミリアン・ルシュレイン	Maximilian Ruethlein	ピンクの靴下の男
	トーマス・フレイ	Thomas Frey	その助手
	ゲルト・ノイベルト	Gerd Neubert	地下鉄の酔っぱらい